

夕陽

第 154 号

2020年6月 発行

社会福祉法人慈生会 ベトレヘム学園

〒204-0024 東京都清瀬市梅園3-14-23 TEL 042(491)2529 FAX 042(491)7827



「花は咲く」

昨年の今頃は、平成から令和への改元で世間は盛り上がり、争いのない平和な時代を願いました。しかし令和2年度は、ウイルスとの終わりの見えない闘いの中で始まりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

子どもたちは学校に行かれず、復活祭をお祝いすることも、大型連休に外出することも出来ませんでした。ストレスが溜まってトラブルも多くなっていますが、それだけ元気いっぱいであるということなので、喜ぶべきなのかもしれません。

緊急事態宣言という、これまで経験したことがない状況の中で、何を優先し、何を自粛するべきなのかを精査して、子どもたちにも今まで通りに出来ることと、我慢しなければいけないことを理解してもらって、一致団結して何とか乗り切らなければなりません。

それでも、季節が巡れば花は咲きます。園内の桜やチューリップ、バラが次々と美しく咲く様子を見ていて、どんな状況においても、出来ることを粛々とやるしかないのだと思いました。そこまで腹をくくれているかは自信ありませんが…。

3月には6名が卒園しましたが、進学した子はまだ学校が始まっていなかったり、就職したものの自宅待機中という子もいます。「いつか綺麗な花を咲かせるために今は力を蓄える時」と、陰ながら応援することしか出来ません。

こんな時ではありますが、今年度も皆様の温かいご支援をどうぞよろしくお願い致します。

施設長 鈴木 ますみ

卒園生を送る会

今年の3月に6名の児童が、ベトレヘム学園を卒園しました。それぞれ、園で過ごした時間は異なりますが、在園生・職員から、出し物・メッセージ等を送りました。写真をまとめてスライドショーにしたり、出し物では、ダンスやクイズ、歌等みんなで盛り上がりました。卒園する6名は、進学や就職それぞれ進路は違いますが、それぞれの将来に向けて、一日一日を大切に過ごしてもらえればと思います。<塚田>



『花壇をつくろう』

～風のみどり塾の方々と～

昨年から一般社団法人風のみどり塾の方々と前庭の花壇づくりを始めました。子どもたちとどんな花がいいか相談し、秋にピオラの苗やチューリップの球根等を植えました。場所選びに迷いながら慎重に植える子、大胆にここだと決めて植える子、種の説明や植え方を教えて頂きました。クリスマスの頃には木の実やドライフラワーを使って壁飾りを作ったことも楽しい経験になりました。

待ちに待った春、花々は見事に咲きましたが、自粛の為風のみどり塾の方々に見て頂けなかったことは残念ですが、今後も教えていただきながら皆で植物に親しんで行きたいです。お立ち寄りの際はぜひ花壇をご覧ください。

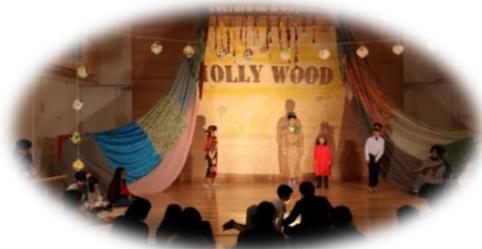
<鈴木>



たなちゃんワークショップ

子供の家のこども達と合同で、「空の向こうの天の城」という劇を手作りしました。脚本も言葉カードからストーリーを考え、衣装も手作りしました。劇が完成するまでは紆余曲折ありました。ハンカチ落としで盛り上がり、喧嘩したり、泣いたり、盛り上がりすぎて叱られたり。カオスだったからこそ、本番は最高の仕上がりで、子どもたちも口をそろえて「またやりたい！」との感想でした。支えてくださったスタッフの皆様！ありがとうございました。

<金子>



新任職員紹介



写真左から、
橋本・横山・白澤・遠藤・越

教えて！新任さん！

- ①中高時代の部活
- ②趣味・特技
- ③休日の過ごし方
- ④白米に1番合うと思うおかず
- ⑤自分を動物に例えるなら...
- ⑥最後に一言



心理士 橋本将太さん

①中学バスケ、高校テニス ②アウトドア、ジャグリング ⑥これからよろしくお願いします。

栄養士 横山果歩さん

①水泳部 ②水泳

⑥子ども達の笑顔を糧に毎日頑張っています。よろしくお願いします。

ゆりホーム 白澤景太さん

①野球 ②読書、マンガ、散歩

⑥自分にできることを精一杯がんばっています。よろしくお願いします。

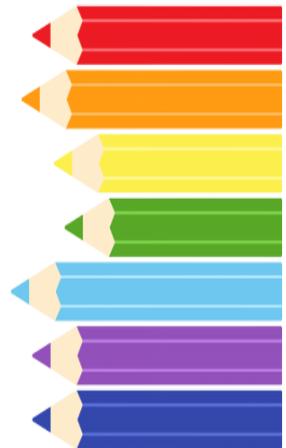
心理士 遠藤宏子さん

④納豆 ⑤あらいぐま ⑥よろしくお願いします。

ブロック担当 越英明さん

②ジョギングとスキーそれにピアノとギターをちょっと弾きます ④イカの塩辛

⑥15年振りに戻ってきました。浦島太郎状態ですが、よろしくお願いします。



職員インタビュー

今回で第3弾になるベトレヘム学園の職員インタビュー。今回は、看護師を紹介します。

学園での看護師の仕事は、子どもたちの健康管理、感染症予防、医療機関との連携等さまざまです。私が目指す学園での看護師は”保健室の先生”のような存在であることです。大人も子どもも、体だけではなく心もほっと出来るような場所作りを...と思っています。

学園の子ども達はよく医務室に身長を測りに来ます。大きくなったことを実感いつも一緒に喜んでいきます。自身の成長や変化に興味を持てるということはとても素敵なことだと思います。

現在コロナウイルス感染症の影響で学校も休校となっている子ども達に「コロナウイルス感染症予防でベトレが今できること」をテーマにポスターを描いてもらいました。自分で描くことで少しでも意識が出来るようになるといいな...と。大変な時期ではありますが、しっかり食べ、寝て、免疫力をつけてみんなでのこの時期を乗り切れればと思います。

<岩田>

令和元年度 決算報告			
〈 収 入 〉		〈 支 出 〉	
措置費収入(事務費)	297,850,279	人件費支出	270,637,280
措置費収入(事業費)	47,772,652	事務費支出	12,948,517
補助金事業収入	81,384,633	事業費支出	64,130,070
借入金利息補助金収入	448,775	支払利息支出	542,333
寄付金収入	2,031,300	利用者等外給食費支出	3,290,454
その他の収入	8,958,320	設備資金借入金元金償還支出	8,840,142
受取利息配当金収入	18,916	固定資産取得支出	1,718,230
固定資産売却収入	13,630	ファイナンス・リース返済支出	673,920
その他の施設整備等収入	32,600	その他の施設整備等による支出	144,084
退職給付引当資産取崩収入	1,900,260	その他の積立資産支出	53,000,000
拠点区分間繰入金収入	250,000	拠点区分間繰入金支出	13,096,000
収入計	440,661,365	退職給付引当資産支出	3,204,912
		支出計	432,225,942
		当期資金収支差額	8,435,423
		合 計	440,661,365

ご寄付を頂いた皆様

篠原紀子様/ジェイワークス株式会社久が原事務所様
 株式会社NIPPO様/キムチ物産様/藤本育英財団様
 株式会社ガイア営業推進部販売促進グループ様/エンターラボ様
 日本児童養護施設財団様/梶本正夫様/ニチレイふれあい基金様
 吉春由美様/(有)ダスカジャパンクアウテモック様/久田幸子様
 中川マリー様/藤本育英財団様/宗教法人真如苑社会交流課様
 合同会社rakusou様/みらいこども財団様/川井令治様
 アジアチャイルドサポート様

昨年度退職された職員

渡部亜衣さん・貝澤智さん
 山崎侑子さん・三浦裕子さん
 安田一基さん・小熊彩加さん
 東城織絵さん・田巻和正さん
 矢上菜歩さん・藤原弥さん
 山田真奈美さん

長い間ありがとうございました。
 今後のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

～今後の予定～

コロナウイルス感染症の影響により、今後の行事等の予定は未定となっております。
 最新情報はベトレヘム学園ホームページをご参照ください。

編集後記

見えない敵から命を守るため、学校も遊びも制限され、職員も子ども達共々精神的にも身体的にも疲弊する日々を送っています。そんな中でも新しい遊び方、楽しみ方を毎日発見してくる子どもたちの創造力には驚かされます。いつの間にか春らしさを感じられないうまま梅雨を迎えようとしております。今年度はどんな1年になるのでしょうか？良い1年になることを祈りましょう。

<鈴木則子、荒城、東、岩田、齋藤大介、越>